

盛夏に備え…屋根遮熱に新工法 (特許申請中)

サーモバリアスカイ工法

富士物産グループ フジホームサービスが拡販



上がる。同時に光熱費も働き手の不快指数も上昇するが、新たに登場し

・真夏の工場
・倉庫の室温
は太陽熱の影響でグングン

最大11度！室温低下に効果絶大

に登場した屋根遮熱の新工法は簡単かつ低価格で絶大な効果を発揮。実験では11度の室温低下に成功し、期待値の方も上昇中だ。本格的な拡販体制に入る新工法とは如何なるものか？

エネルギー供給、物流、輸入車販売ほか、多面的展開を見せる富士物産グループで、リフォーム、LPガス、宅配水事業を手掛けるフジホームサービス(株) (浜松市西区入野町、宮瀬貴久社長) は、建築資材販売のライフテック(岐阜県各務原市)が開発した遮熱工法「サーモバリアスカイ工法」(特許申請中)を静岡県内の総代理店として拡販する。

同工法は、太陽の熱を反射させるアルミニウムとポリエチレンなどを重ね合わせたシートを工場などの屋根に両面テープで直接貼り付けるもので、工事が簡単で工期も短く、コストも抑えられる今までに無い画期的工法として注目されている。



に室温が大幅に上がり、光熱費が莫大なものになる上、働き手への負担も膨らむ事から、同工法の導入による効果は、コストカットや環境改善の点でも期待が大きい。

フジホームサービスは、昨年11月から地元大手の設備会社や建設会社を受注した案件に材料や工事を提供する形で受注し、現在募集している二次代理店に

ライフテックが昨

年6〜7月に静岡大学の中山

山頭教授(現特任教授)と

実施した共同実験では、シ

ート貼った試験棟の室温

が貼り付けなかった場合よ

り最大でセ氏11度も低かつ

た事から、屋根から発する

放射熱を大幅にカット出来

た事が実証された。

工場や倉庫などでは夏期

特殊加工を施した遮熱シートを貼るだけで施工完了。簡単・低コストで効果は絶大。工場内の環境改善に大きく貢献する新工法だ(写真右下は施工風景)。

に対して材料・工事を提供する形で、県中部や東部地域にも広げる計画。

前述の通り工事が簡単で施工期間

が短い事で価格も抑えられ、500

平方メートル以上の表面積がある屋根なら

折板の形状によつて違うが、1平方

メートル当たり3千円から施工できるとい

う。塗料はび割

れなどで5〜6年で塗り直しす

るケースが多いが、シートは10

年程の耐久性があり、雨漏りにも

効果があがる。トータル的なコ

スト抑制効果も高い。

フジホームサービスは、この

新工法で初年度8千万円程の売

上げを見込むが、将来的には自

社の直接受注を2億円に伸ばし

二次代理店への材料・工事の提

供と合わせて、年5億円の売上

を目指す方針だ。

なお、詳細・お問い合わせは

フジホームサービス ☎053-

445-5250まで。